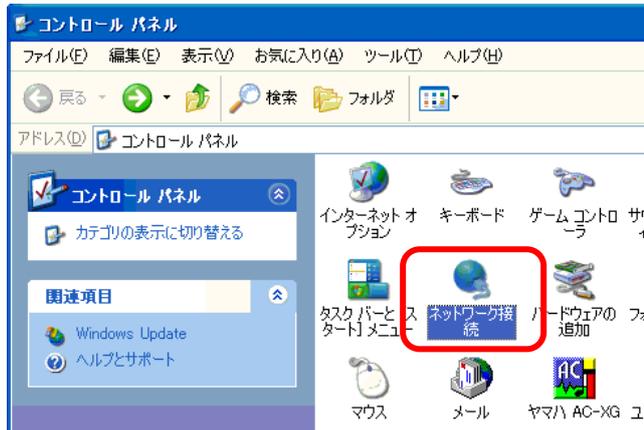


無線LANの利用方法について(WindowsXP SP3編)

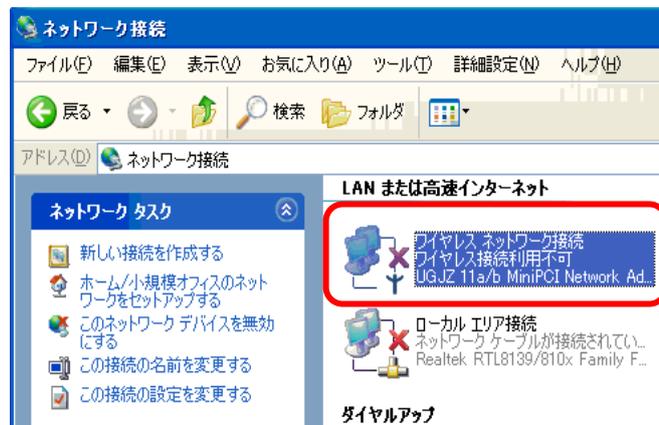
無線 LAN 機能を持ったノートパソコンを学内ネットワークに接続し、インターネットツール(電子メールやホームページ等)を利用することができます。

以下に「WindowsXP(SP3)」での設定方法を説明します。

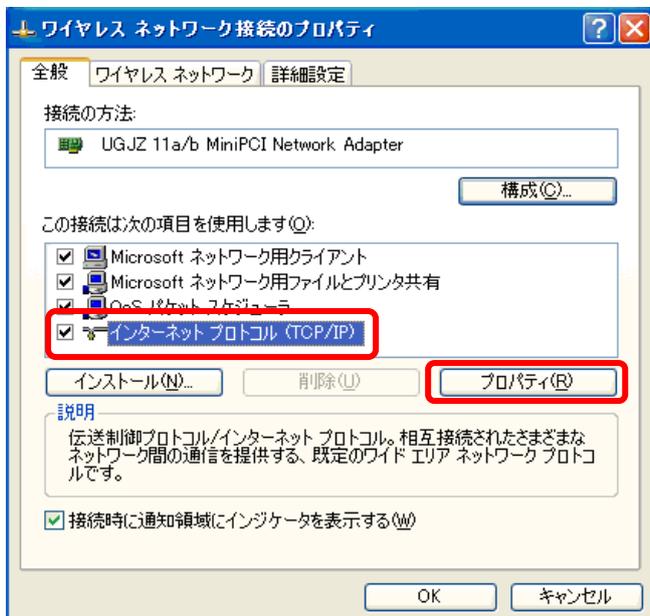
1. ワイヤレスネットワーク接続の設定



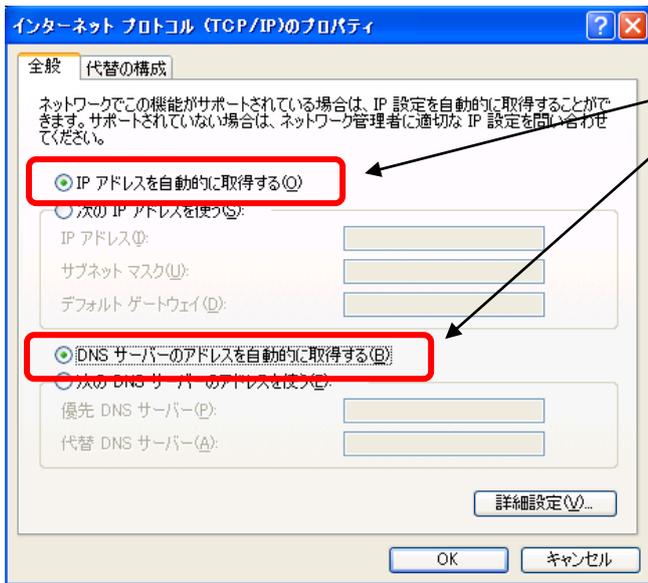
パーソナルコンピュータを起動し、「スタート」ボタンをクリックして「コントロールパネル」を開きます。次に「ネットワーク接続」のアイコンをダブルクリックします。



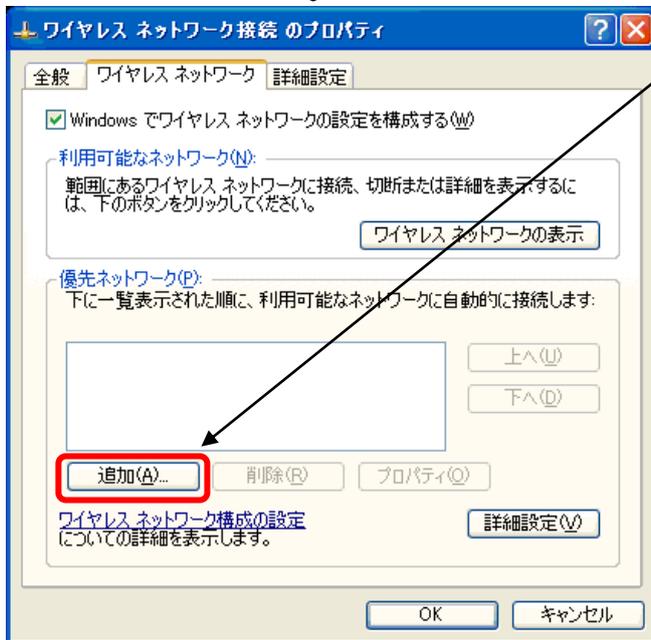
「ワイヤレスネットワーク接続」にマウスポインタを移動し右ボタンをクリックし、「プロパティ」を選択します。



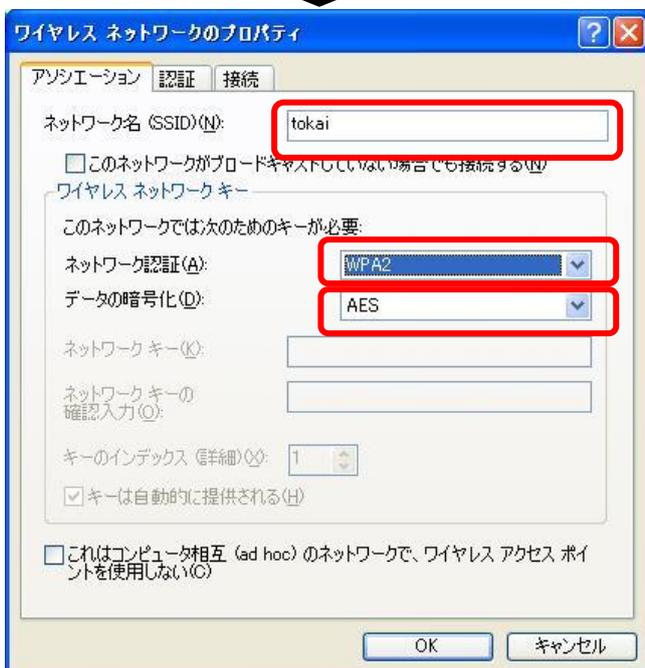
「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し「プロパティ」ボタンをクリックします。



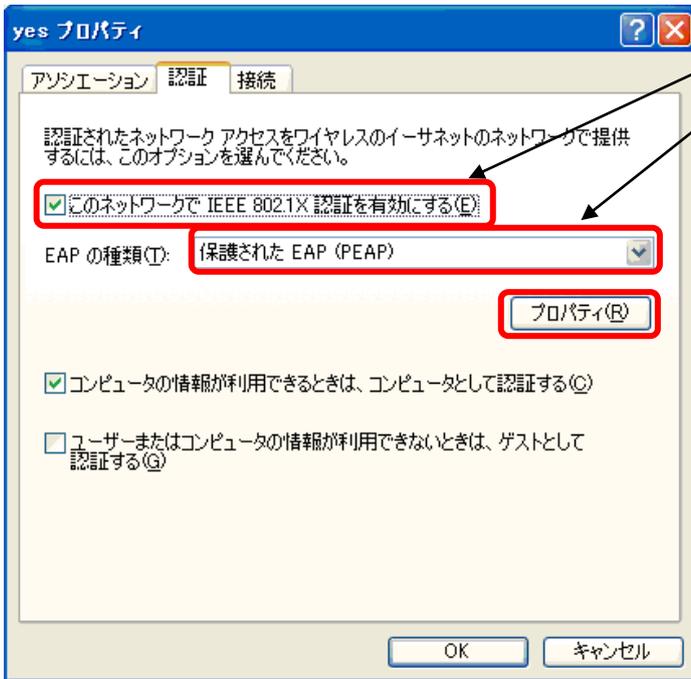
チェックする項目
 「IPアドレスを自動的に取得する」
 「DNSサーバのアドレスを自動的に取得する」
 上記の2項目を選択し「OK」ボタンをクリックしてください。



次に、「ワイヤレスネットワーク」タブを選択します。
 「追加」ボタンをクリックします。



「アソシエーション」タブを選択します。
 「ネットワーク名 (SSID) 」(アクセスポイント名)を「tokai」と入力します。
 「ネットワーク認証」に「WPA2」を選択します。
 「データの暗号化」に「AES」を選択します。



「認証」タブを選択し以下の設定を行います。

「このネットワークで IEEE802.1X を有効にする」

「保護された EAP (PEAP)」

上記の2項目を選択し「プロパティ」ボタンをクリックし「保護された EAP のプロパティ」を表示します。

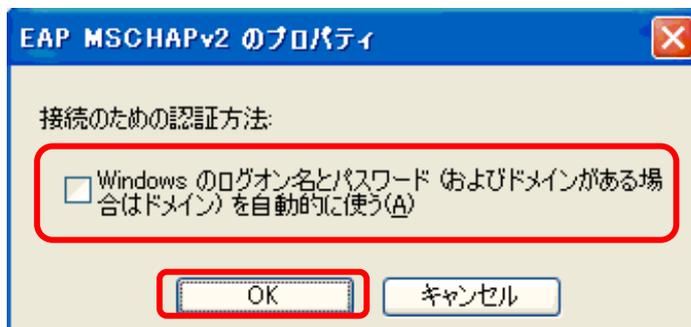


確認する項目

「サーバーの証明書を有効化する」のチェックを外す。

「セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2)」を選択する。

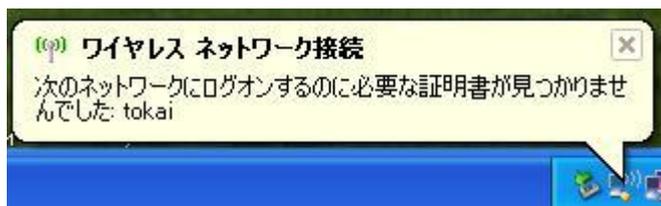
上記の2項目を設定し「構成」ボタンをクリックし「EAP MSCHAP v2 のプロパティ」を表示します。



「Windows のログオン名とパスワード (およびドメインがある場合はドメイン) を自動的に使う」のチェックをはずし、「OK」ボタンをクリックします。

表示したウィンドウ全てを「OK」ボタンをクリックしウィンドウを閉じます。しばらくすると以下のメッセージが表示されます。

2. 認証の手順について



「ワイヤレスネットワーク接続」のメッセージが表示されましたら、メッセージ内をクリックしてください。



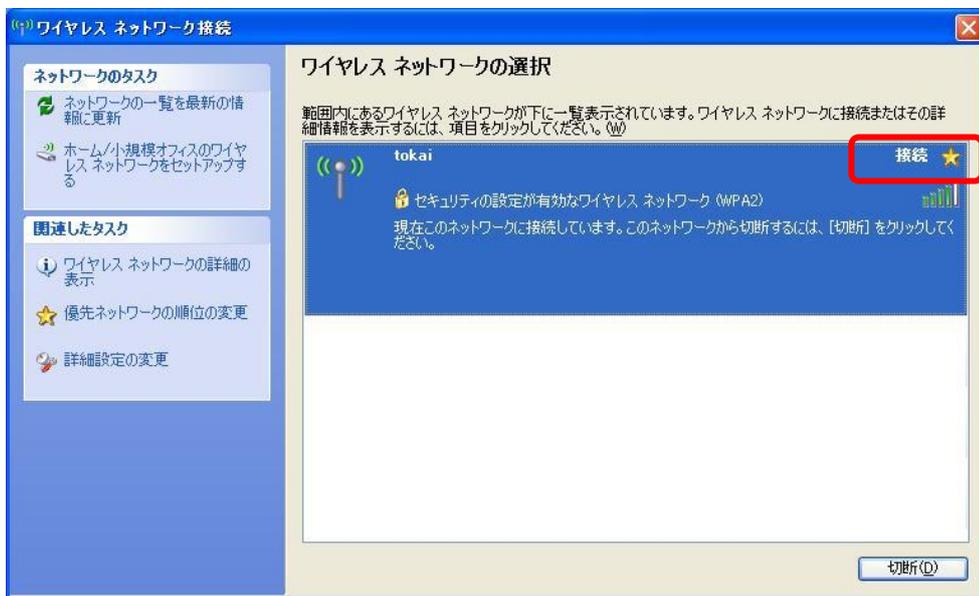
「資格情報の入力」のウィンドウが表示しましたら、以下の項目を入力します。

ユーザ名: ユーザ名はコンピュータ室を利用する際のユーザ名を指定する

パスワード: パスワードはコンピュータ室を利用する際のパスワードを指定する

ログオン ドメイン : 「TOKAI」と入力する

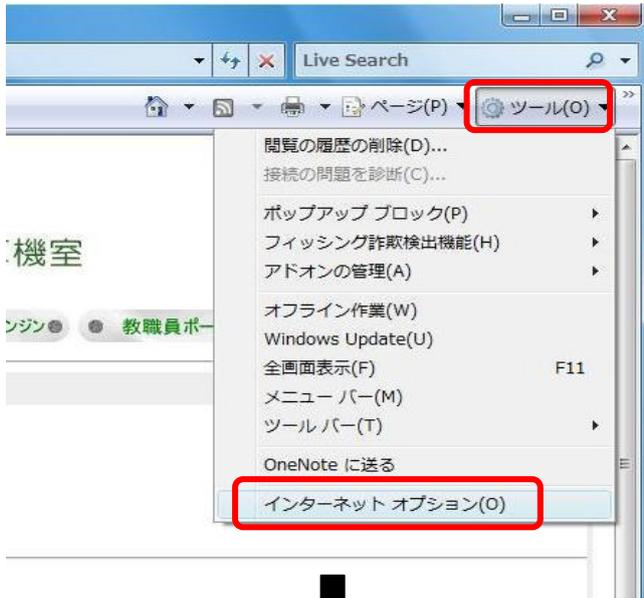
注) パスワードは入力しても*文字で表示されます。



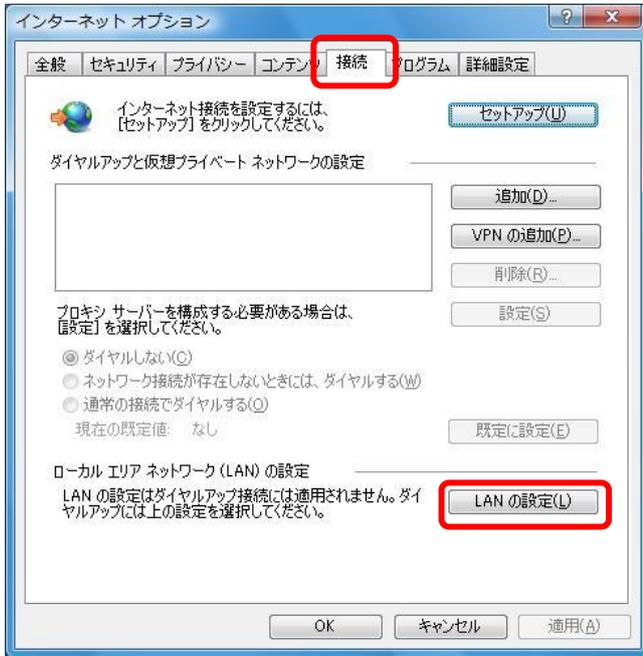
「ワイヤレスネットワークの接続」で tokai に「接続」と表示されれば接続が完了しました。

3. Webブラウザの利用

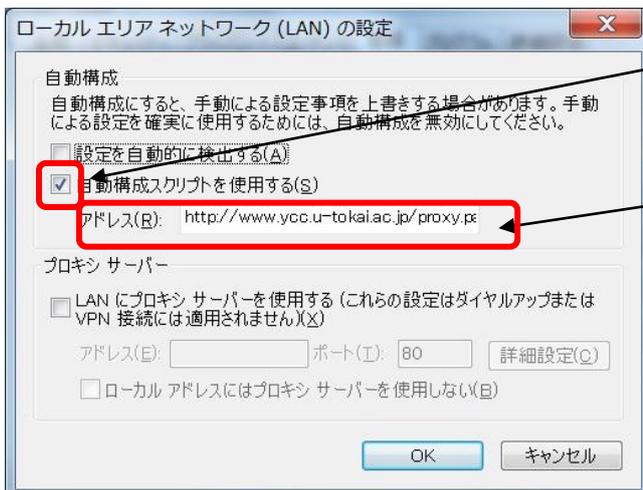
Webブラウザ(例: Internet Explorer等)を利用するには「プロキシサーバ」の設定が必要です。
例としてInternet Explorer 8.0 設定方法を紹介します。



Internet Explorerを起動し、ウィンドウ右上の「ツール」から「インターネットオプション」を選択します。



「接続」タブを選択し、「LANの設定」をクリックします。



自動構成スクリプトを使用するに「チェック」を入れて以下の項目を設定します。

アドレス: <http://www.ycc.u-tokai.ac.jp/proxy.pac>

設定後「OK」ボタンをクリックします。

4. 動作確認

正常に学内のネットワークに接続できたかを確認するために以下の URL に接続してください。以下の内容が表示されれば正常に接続しています。

URL <http://www.ycc.u-tokai.ac.jp> (代々木情報システム課のホームページ)



この方法で接続できない場合は、以下の窓口までお願いいたします。

場所：4号館2階 代々木情報システム課 窓口

内線：4201

以上